

宮崎牛

<http://miyazaki.lin.gr.jp/>

Miyazaki Gyu

8

2016

No.71

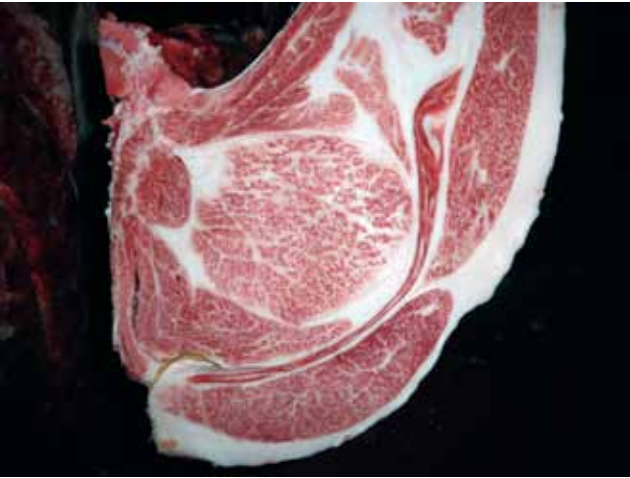


contents

JA宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催	From 経済連	… 1
より良き宮崎牛づくり対策協議会通常総会を開催	From 経済連	… 2
第67回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会開催される	From 全和県支部	… 3
子牛の損耗事故軽減について～健康で発育のよい子牛の飼育方法～	From 宮崎県	… 5
あなたの経営をサポートする肉用牛経営支援事業	From 畜産協会	… 7
食育授業「モーモー教室」	From 経済連	… 8
「耕富士」号 凍結精液譲渡本数5万本突破！	From 事業団	… 9
種雄牛現場後代検定枝肉成績判明	From 事業団	… 10
現場後代検定結果判明種雄牛のストロー価格の改定時期が変わります！	From 事業団	… 10
新規種雄牛紹介	From 事業団	… 11
農場防疫の強化のために～防疫を標準装備に畜産経営～	From 宮崎県	… 13
牛マルキン事業第3業務対象年がスタートします！	From 畜産協会	… 14

JA 宮崎経済連和牛枝肉共進会を開催

平成 28 年 6 月 21 日（火）、JA 宮崎経済連和牛枝肉共進会が(株)ミヤチク高崎工場で開催されました。県内より選抜された 107 頭の出品牛の中から、都城市高崎町の山元政信さんがグランドチャンピオン賞に輝きました。「父親と上手く連携がとれて、良い牛に仕上がった」と受賞の喜びを語った長男の勇祐さん。その後のセリでは大淀河畔みやちくが 1 キロ当たり 9,030 円と高値で競り落としました。大淀河畔みやちくでは受賞牛フェアを開催する予定です。



グランドチャンピオン賞に輝いた枝肉



JA 宮崎経済連の新森会長より表彰を受ける
山元勇祐さん（山元政信さんの長男）

上位入賞者成績

入賞	農協名	出荷者名	性別	血統			導入体重	導入価格	肥育日令	着体重	D G	枝肉重量	枝肉歩留	歩留等級				BMS No	単価
				父	母の父	母の祖父								ロース芯	バラ厚	皮下脂肪	推定歩留		
グランドチャンピオン賞	都城	山元政信	去	美穂国	忠富士	安平	250	540	701	842	0.84	542.8	64.5	120	9.4	2.1	82.6	12	9,030
優秀賞	こばやし	森田静夫	去	義美福	忠富士	茂福	304	677	594	850	0.92	566.5	66.6	83	9.8	2.3	77.6	12	6,840
優秀賞	はまゆう	鎌田秀利	去	美穂国	秀菊安	安平	285	304	769	786	0.65	552.0	70.2	89	10.2	2.7	78.4	12	5,820
優秀賞	都城	乙守治雄	去	秀菊安	美穂国	平茂勝	316	568	707	848	0.75	580.1	68.4	95	9.2	2.4	78.5	12	5,010
優良賞	児湯	中島陽介	去	秀菊安	忠富士	福之国	248	537	611	714	0.76	475.3	66.6	80	9.0	1.4	78.6	12	4,820
優良賞	こばやし	坂下牧場	去	美穂国	忠富士	安平	300	661	625	824	0.84	546.6	66.3	88	8.4	2.2	77.6	12	4,530
優良賞	都城	(株)福永牧場	去	勝平正	梅福 6	勝忠平	332	612	614	846	0.84	542.8	64.2	80	9.5	1.7	77.9	12	4,200
平均												512.3	65	69.8	8.6	2.5	75.6	9.8	3,482

より良き宮崎牛づくり
対策協議会通常総会を開催

平成 28 年 7 月 5 日（火）、より良き宮崎牛づくり対策協議会通常総会が宮崎観光ホテルで開催されました。JA 宮崎経済連新森雄吾代表理事会長より「生産現場においては素牛価格の高騰、飼料価格の高止まりなど厳しい状況が続いているが、生産者と関係団体が一体となり、宮崎牛の販路拡大とそのためのブランディングをこれまで以上に図っていく」と挨拶しました。

①平成 27 年度事業実績並びに収支決算、②平成 28 年度事業計画並びに収支予算、③宮崎牛表示販売取扱要領及び指定選定基準の改定について協議し、3 案とも無事承認されました。

より良き宮崎牛づくり対策協議会では、国内での積極的な消費拡大運動に加え、海外での輸出プロモーションの強化を含めた更なる宮崎牛の PR を行っていく予定です。



挨拶をされる新森雄吾会長

第67回宮崎県学校農業クラブ連盟大会家畜審査競技会開催される

若き力と志に期待！

第67回宮崎県学校農業クラブ連盟大会が高鍋農業高等学校を事務局として開催されました。そのうち家畜審査競技会は、高鍋農業高等学校を担当校として児湯郡市畜産農業協同組合連合会の協力を得て去る平成28年6月9日に児湯地域家畜市場で開催されました。



審査競技会場の要所には消毒槽が設置され、防疫対策が施されていました。そして、審査会場中央席には花の植栽されたプランターが置かれ、明るく綺麗な会場が設営されていました。競技会当日受付では、来賓の方に大きな声で挨拶され、丁寧にそして暖かく迎える心遣いを感じられました。また、黒毛和種4頭、ホルスタイン種4頭の供試牛についても、負担のかからないように待機場にマットが敷かれ、審査場には鋸屑を敷くなど細やかな準備が施されていました。

審査競技会には、高鍋農業高等学校、都城農業高等学校、小林秀峰高等学校、高千穂高等学校の4校から黒毛和種の部に49名、ホルスタイン種の部に28名、合計77名の参加がありました。

黒毛和種の審査競技では、4頭の供試牛について黒毛和種種牛審査標準に照らした牛の相対的な序列と、前軀、均称及び資質の3項目の序列について出題されました。選手の皆さんは、審査が始まると不安な様子を見せながらも何度も触ったり、いろいろな角度から見比べたり一頭一頭確認するなど、これまで培ってきた審査技術を生かしながら慎重に審査競技に取り組んでいました。



競技の結果、黒毛和種の部は、高鍋農業高等学校3年の木下 智哉君が、ホルスタイン種の部は、都城農業高等学校3年の益留 龍之介君が第1位に輝きました。閉会式において、宮崎県学校農業クラブ連盟会長高鍋農業高等学校3年の橋口 蒼会長から、本日の家畜審査競技会が盛会に開催されたことへの感謝の気持ちと、協力していただいた生産者の方々並びに各関係者にお礼の言葉が述べられました。事務局長の高鍋農業高等学校の湯地 誠校長から『必死に審査している選手の姿を見て感動した。その姿が愛しくてたまらない。素晴らしい大会であった。選手たちの今後を期待している。』と挨拶されました。

今回の家畜審査競技会を振り返り、開会式の挨拶の中で、審査委員長から『トロフィーが欲しい人』と問かけられると、一斉に手が挙がり、非常に頼もしく感じました。

審査競技では、牛に優しく声をかけながら近づいたり、触ったりする選手の姿が見られ、審査をさせて頂くという気持ちがよく伝わってきました。

黒毛和種の部で引き手を努めた高鍋農業高等学校の生徒は、今日のはじめて対面する供試牛を少しでも良く見せようと必死に立てる姿は印象的でありました。そして競技会を成功へと導いた生徒たち、供試牛を出品して頂いた生産者の方々、各高校担当の先生、各関係者が一体となった素晴らしい大会でありました。子牛価格は過去に例を見ない高値で推移していますが、年々畜産農家戸数が減少しており、一人でも多くの生徒が地域に残り宮崎牛の更なる発展のために活躍してもらいたいと切に願うところです。



左から2位、1位、3位

黒毛和種の部

- 1位 木下 智哉 君
(高鍋農業高等学校)
- 2位 瀬戸口 敬太 君
(小林秀峰高等学校)
- 3位 吉行 世和 さん
(都城農業高等学校)

子牛の損耗事故軽減について ～健康で発育のよい子牛の飼養方法～

宮崎県農業経営支援課 専門技術指導担当 須崎 哲也

1 はじめに

農家にとっては子牛をいかに多く生まれ、事故なく子牛セリに出荷することが重要です。しかしながら平成 26 年度の家畜共済の肉用子牛等の死産事故は 3,722 頭と非常に多くなっているのが現状です。そこで宮崎県と NOSAI では子牛の損耗事故軽減や生産性向上につながるプロジェクトに共同で取り組んでいます。6 月からは中部地域を皮切りに県内全域で、生産者に対し子牛や母牛の飼養管理のポイントについてわかりやすく説明する畜産研修会を開催しています。今回はその研修会の内容について紹介します。

2 飼養管理のポイント

- ◎正常な出生子牛
起立して、
哺乳欲を示してから給与
- ◎衰弱した出生子牛
呼吸困難が改善してから
生後 6 時間以内に給与

生後 6 時間以内に
飲ませる事が大切 !!

- ①妊娠後期に十分な増飼いを行い、丈夫な子牛を産ませる
- ②初乳は生後 6 時間以内に確実に飲ませる
(ただし、無理はしない)
- ③生後 1 週間程度から、固形飼料を少しずつ給与する
- ④離乳までに固形飼料を 1 日に体重の 1.5%程度食べるようにする
- ⑤離乳前後から、濃厚飼料よりも粗飼料中心の飼料を給与する
- ⑥泌乳中の母牛にも十分な粗飼料での増飼いを行う

(1) 分娩前後の母牛の飼養管理

ウシの胎子は分娩の 3 か月前過ぎから急激に大きくなります。妊娠 7 か月までは 10kg 未満であった体重が分娩に向けて約 3 倍近く、30kg 以上に成長するのです。ここで大事なのが分娩前後の増飼いになります。分娩予定日の 2 か月前くらいから濃厚飼料の量を約 2 割ほど徐々に増やしていきましょう。ただし、濃厚飼料の量が多すぎると母牛が太り過ぎます。過肥な母牛は分娩後の発情再帰が遅れたり、種付けが悪くなりますので、必ず BCS (ボディ・コンディション・スコア) を確認しながら増飼するのがポイントです。母牛は分娩後大量の粗飼料を摂取し始めますので、通常の 2 倍程度の粗飼料を給与するようにして下さい。

(2) 分娩直後の子牛の飼養管理

ウシの初乳には子牛を細菌などから守るための免疫 (免疫グロブリン) が多く含まれています。子牛は人間と違い、母体の中で免疫をもらうことはできません。そのため、生まれたら数時間以内に母乳から免疫を受け取る必要があります。ここで問題なのが母乳中の免疫グロブリン量と子牛が免疫を吸収するのに時間的な制限があるということです。初乳中の免疫グロブリン量は半日で急激に低下し始めます。また子牛の免疫グロブリンの吸収力は生後 6 ～ 8 時間で約半分になります。正常に分娩した子牛は起立して自ら初乳を飲み始めるので問題ありませんが、分娩後、立ち上がらなかつたり呼吸不全を呈す虚弱な子牛に対しては無理に初乳を飲ませるとさらに症状を悪化させます。症状が改善してから 6 時間以内に初乳を飲

ませることが大事です。症状の改善がみられないときは迷わず獣医さんをお呼びするようにして下さい。

(3) 分娩してからの子牛の飼養管理

生まれてしばらくの間、子牛の第 1 胃 (ルーメン) は未発達で、親牛と違い粗飼料を上手く消化吸収できません。そのため母乳に加え、固形飼料 (えづけ飼料) で第 1 胃の発達を促す必要があります。ミルク + 乾草給与の第 1 粘膜はツルツルなのに比べ、ミルク + 乾草 + 固形飼料給与の第 1 胃は絨毛が十分に発達しているのが分かります。えづけ飼料は生後 1 週間目くらいからパラパラと口の中に入れて味を覚えさせ、生後 1 か月頃には 1 日 0.5kg 程度食べさせるようにします。3 ～ 4 か月齢で離乳する頃には体重の 1.5%程度食べるようにしましょう。子牛が固形飼料に興味を持ち始めたら良質で柔らかい乾草を徐々に増やして給与して下さい。その際、母牛の飼槽と別に子牛の飼槽を設けて下さい。授乳中に気をつけなくてはならないポイントとして飲水があげられます。子牛が飲んだ水は第 1 胃に入りますが、ミルクは第 1 胃に入らず第 4 胃で直接吸収されます。子牛の飲水量は最低でも 1 日体重の 10%、夏場は 20%とも言われています。新鮮な水がいつでも飲めるようにして下さい。



生後 4 週齢で、ミルクと乾草を給与した第 1 胃



生後 4 週齢で、
ミルク + 乾草 + 固形飼料を給与した第 1 胃

(4) 離乳後の子牛の飼養管理

離乳までの育成前期 (2 ～ 4 か月齢) は第 4 胃を中心とした濃厚飼料の消化に適した時期です。それでは離乳後の育成後期 (4 か月齢～) はどうでしょうか。この時期になると第 1 胃が発達し、粗飼料を上手に消化吸収することができるようになります。しかしながら親牛の第 1 胃のように丈夫で大きく発達しているわけではありません。粗剛な粗飼料では第 1 胃の粘膜を傷つける心配もありますから、柔らかく良質な粗飼料を給与するようにして下さい。

3 畜産研修会のお知らせ

今後も県内各地域で畜産研修会を開催していきます。ここに書いてある話をより詳しく説明しますので、お気軽にお越し下さい。

分からないことがあればお近くの農業改良普及センター、NOSAI にお問い合わせ下さい。



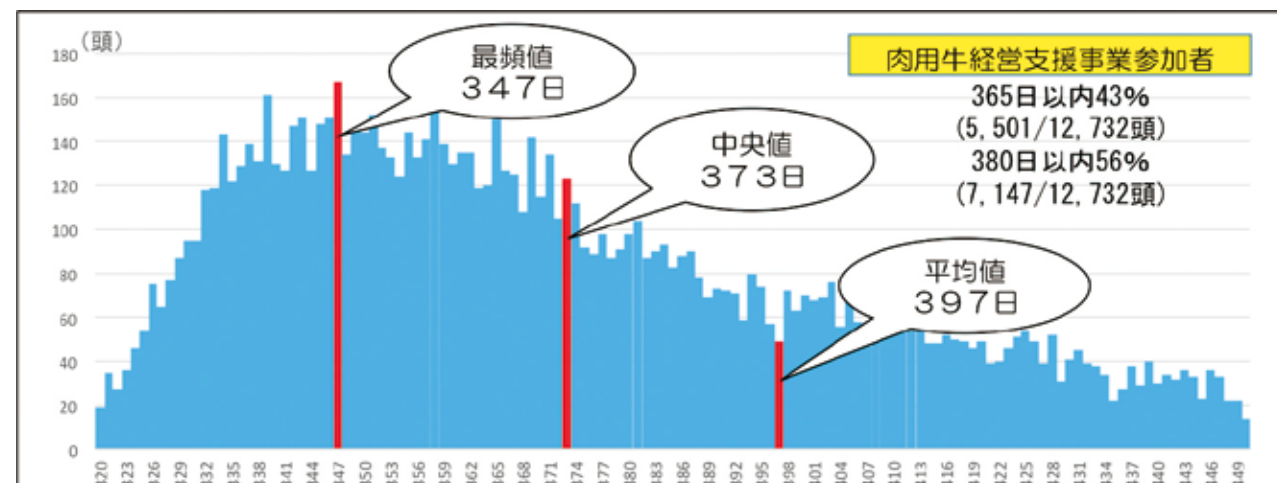
～あなたの経営をサポートする肉用牛経営支援事業～

畜産協会では、繁殖農家の皆さんの繁殖成績を提供する取組を行っています。
今回、平成 27 年の成績がまとまりましたので、その内容を御報告します。

●肉用牛経営支援事業の参加状況

参加者数	669 件（県内の約 10%）
成雌牛飼養頭数	17,478 頭（県内の約 22%）
1 件当りの飼養頭数	26.1 頭（県平均約 12 頭）

●肉用牛経営支援事業参加者の分娩間隔別経産牛頭数（平成 27 年）



※平成 27 年 1 月から 12 月の間に分娩した牛の分娩間隔を集計（ただし、流・死産、受卵牛を除く。）

●肉用牛経営支援事業参加者の繁殖成績とりまとめ表（平成 27 年）

	件数	成雌牛 頭数計	分娩 間隔	分娩間隔に関する項目			
				受胎率	初回授精日数	空胎日数	発情発見効率
総合計・平均	669	17,478	404	59.1	77	111	64.0
頭数規模別							
10 頭未満	175	1,095	411	59.5	80	118	60.6
10 頭以上 20 頭未満	172	2,475	408	56.6	78	116	62.6
20 頭以上 30 頭未満	122	2,970	399	60.9	76	107	65.7
30 頭以上 50 頭未満	121	4,646	399	59.7	75	107	66.2
50 頭以上	79	6,291	392	60.0	70	99	69.8
分娩間隔別							
380 日未満	218	6,343	368	66.9	61	77	84.6
380 日以上 400 日未満	148	4,078	390	60.8	72	98	73.3
400 日以上 420 日未満	135	3,333	408	57.0	79	116	63.1
420 日以上 440 日未満	78	2,025	428	53.1	87	136	56.3
440 日以上	87	1,694	486	49.8	113	191	42.7

※発情発見効率とは…牛の発情周期を 21 日とし、分娩後初回授精日から最終授精日までの日数から計算される理論上の発情回数に対して、実際に授精した回数を割合（%）で示したものです。

～経営管理の基本は、現状確認です。～

牛の栄養状態を管理し、より早く良好な発情を促す環境を整えること。繁殖記録を整備し、注意牛の観察を忘れないこと等、基本的なことを実践することで繁殖成績は確実に向上します。

今回の内容を参考に、各自の経営との比較、向上ポイントの再確認をお願いします。

～肉用牛経営支援事業について～

肉用牛経営支援事業は、繁殖情報を収集し、分析結果を参加者に提供するもので、参加者の皆様の御負担により運営しております。

事業参加申込みは随時受付しておりますので、ご不明な点は、最寄りの JA 等畜産窓口又は畜産協会（TEL：0985-41-9302）までお問い合わせください。

食育授業「モーモー教室」

より良き宮崎牛づくり対策協議会では小学生児童を対象に、地産地消・日本で生産される食料や農業・畜産への理解を深めてもらうべく食育活動「モーモー教室」を行っています。

平成 23 年度から取り組みを始め、これまでに県内 65 校で「モーモー教室」を行ってきました。

授業では、経済連職員が宮崎牛の定義や生産から販売までの流れを説明。その後生産者、JA 担当者が児童からの様々な質問に答えます。

児童からは「牛を育てるのに 1 番大変なことは？」「1 日どのくらいのエサを食べるのか？」など毎回様々な質問が飛び交います。授業の最後には「宮崎牛と外国産牛の食べ比べ」も実施し、見た目や味の違いを感じてもらっています。

児童からは「生産者の方が一生懸命お肉を育てていることが分かった」「どちらもおいしかった。食べ物の大切さが分かった」「いただきます、ごちそうさまのあいさつをしっかりとりたい」など様々なことを感じてもらっています。

平成 28 年度も県内小学校 14 校に対して「モーモー教室」を予定しています（内 2 校は終了）。



熱心に話を聞く児童ら



宮崎牛と外国産牛を比べる児童ら



「耕富士」号 凍結精液譲渡本数 5 万本突破！

平成 28 年 5 月 13 日、JA はまゆう南那珂家畜市場において種雄牛「耕富士」号の凍結精液譲渡本数が 5 万本を達成したことを受け、生産者の池田久美氏（故人）の妻サユリ氏へ（一社）宮崎県家畜改良事業団理事長廉谷展良氏より同団の種雄牛出世払制度による感謝状並びに報奨金の贈呈が行われました。

種雄牛出世払制度（平成 10 年 4 月 1 日制定）は、県内の種雄牛生産者に対し当該種雄牛の凍結精液の譲渡本数が規定の本数に達した種雄牛に対して行われています。

これまでに表彰された種雄牛

区分	種雄牛	生産者氏名（敬称略）		表彰日
5 万本	茂福	岩崎 末治	（西諸）	平成 15 年 12 月
	日向国	山崎 護	（宮崎）	平成 17 年 1 月
	糸北国	国部八重子	（宮崎）	平成 18 年 11 月
10 万本	忠富士	川越 忠次	（宮崎）	平成 21 年 3 月
	美穂国	穂並 典行	（宮崎）	平成 26 年 1 月
	秀菊安	鎌田 秀利	（南那珂）	平成 26 年 5 月
20 万本	福桜	永野 正純	（宮崎）	平成 13 年 12 月
	福之国	中村 英紀	（宮崎）	平成 19 年 12 月
	勝平正	永田 康治	（都城）	平成 26 年 5 月



種雄牛 現場後代検定 枝肉成績判明

田尻系 ^{しらきよてる} 白清照 黒14904(83.0)



生年月日／平成23年7月6日
産 地／宮崎市清武町
生 産 者／田宮 岩吉
測尺値（58.8 ヶ月）
体 高／151.2cm
体 長／179.6cm
胸 囲／213cm
体 重／805kg

国率白清	飛驒白清	安福(岐阜)	安谷土井
		第8はくさん	安栄
えいこ	みづかつ	茂勝	茂重波
		じろうざくら	紋次郎
えいこ	大将	菊安(宮崎)	菊茂土井
		まさみつ	第5永将
	みどり	安平	安福(宮崎)
		さくら	福茂

●改良期待点／発育、体積、前軀、中軀、均称、資質 ●交配注意点／外腿、肢勢、乳徴、ヤヤ顔品

現場後代検定成績	頭数	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	推定歩留	BMS	上物率(A-4, 5)
	去勢 11 頭	486.5kg	67.8cm ²	7.8cm	2.2cm	75.4%	6.3	90.9%



現場後代検定結果判明種雄牛の ストロ一価格の改定時期が変わります！

産肉能力が未判明（現場後代検定終了前）の肉用牛凍結精液譲渡価格については、これまで成績が判明した年度内はFランク（500 円 / 本）として譲渡を行っていましたが、平成 28 年 4 月より、成績判明の翌々月からランク改定が行われることとなりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

〈ランク改定（例）〉

区分	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
白清照	現場後代検定終了	→	E ランクに改定		
梅福久		現場後代検定終了	→	E ランクに改定	
真華盛			現場後代検定終了	→	E ランクに改定

※事業団が実施する現場後代検定による産肉能力判明月の翌々月より F ランク（500 円）から E ランク（1,500 円）にランクアップ。

新規種雄牛紹介

気高系 旭幸福



生年月日／平成26年10月6日 測尺値（19.3 ヶ月）
産 地／東臼杵郡椎葉村 体 高／135.2cm
生 産 者／椎葉 幸司 （発育評価－0.2σ）
体 長／155.2cm
胸 囲／186cm
体 重／518kg

勝平正	平茂勝	第20平茂	気高
		ふくみ	宝勝
	やすみ	安平	安福(宮崎)
ひさ		はるみ	菊正(宮崎)
		安福165の9	安福(岐阜)
	安福久	もとじろう	紋次郎
	なつきの1	平茂勝	第20平茂
		なつき	第5隼福

- 改良期待点（登録時）／尻幅、体上線、腹容
- 交配注意点（登録時）／肩端、背幅、やや胸、やや肢勢、やや下膝部

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成28年5月	平成29年11月	平成31年7月～10月

田尻系 宗守富士



生年月日／平成27年1月4日 測尺値（15.3 ヶ月）
産 地／西諸県郡小林市 体 高／132.6cm
生 産 者／宗方 義徳 （発育評価＋0.7σ）
体 長／149.8cm
胸 囲／187cm
体 重／538kg

安重守	安平	安福(宮崎)	田安土井
		きよふく	安福(岐阜)
	たかこ	隆桜	隆美
さちひめ		ふくみ	福茂
		平茂勝	第20平茂
	忠富士	みふく2の4	安平
	さち11	日向国	北国7の8
		やまだ349	福桜(宮崎)

- 改良期待点（直検終了時）／発育、体積、体伸、体深、尻、腹容、皮、乳徴
- 交配注意点（直検終了時）／均称、肩後、肘後、緊実性、骨緊り、体下線

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成28年6月	平成29年12月	平成31年8月～11月

田尻系 秀百合久



生年月日／平成26年12月31日 測尺値（16.6 ヶ月）
産 地／児湯郡都農町 体 高／136.2cm
生 産 者／黒木 賢二 （発育評価＋1.1σ）
体 長／159.4cm
胸 囲／187cm
体 重／526kg

秀菊安	安平	安福(宮崎)	田安土井
		きよふく	安福(岐阜)
	きくの233	隆美	美福10
ひろみ30		ひらふく	第20平茂
		平茂勝	第20平茂
	百合茂	しらゆり	神高福
	ひろみ20	安福久	安福165の9
		ひろみ	北国7の8

- 改良期待点（直検終了時）／発育、体伸、尻、皮
- 交配注意点（直検終了時）／体幅、体深、背腰幅、肋張、乳頭間隔

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成28年7月	平成30年1月	平成31年9月～12月

気高系 勝美利



生年月日／平成26年11月23日 測尺値（17.8 ヶ月）
産 地／延岡市北方町 体 高／134.8cm
生 産 者／甲斐 勝喜 （発育評価＋0.3σ）
体 長／154.6cm
胸 囲／186cm
体 重／505kg

勝平正	平茂勝	第20平茂	気高
		ふくみ	宝勝
	やすみ	安平	安福(宮崎)
よしひえい64		はるみ	菊正(宮崎)
		北国7の8	第7系桜
	福之国	ふみさかえ	福茂
	よしひら	安平	安福(宮崎)
		よしひろ	隆桜

- 改良期待点（登録時）／肩の厚み、胸、腹容、毛質
- 交配注意点（登録時）／乳徴、やや背幅、肩後、肘後、やや下膝部

試験交配	現場後代検定開始	現場後代検定枝肉調査
平成28年8月	平成30年2月	平成31年10月～平成32年1月

農場防疫の強化のために ～防疫を標準装備に畜産経営～

口蹄疫の発生から6年が経過しましたが、韓国・中国等では口蹄疫の発生が継続していることから、地道でも、気を抜かずに防疫強化に当てる必要があります。

しかし、一部の農場では、衛生管理区域への立入者の記録や適切な踏込消毒槽の設置を実施していない状況が見受けられます。生産者の皆様におかれましては、飼養衛生管理基準遵守を徹底し、自分の農場は自分で守るということを改めて確認いただきますようお願いします。

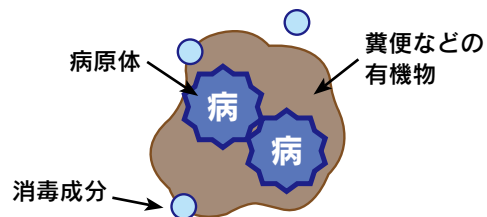
また、発熱、食欲不振、よだれを流す、口・ひづめ・乳房の水ぶくれ等の異常を示す飼養牛を発見した場合は、直ちに獣医師や最寄りの家畜保健衛生所へ連絡してください。

●靴底消毒のポイント

①糞や土などの汚れをしっかりと落としてから消毒する。

【踏込消毒時に水洗（ブラッシング）をする意義について】

- ・糞や土などの有機物があると、消毒成分は、病原体まで届かないうちに失活してしまい、効果を発揮出来ません。
- ・消毒液は定期的に交換し、汚れた場合もすぐ交換してください。



- ・しっかりと水洗いするだけでも9割以上の除菌が出来ます。



②アルカリ性と酸性の消毒薬を混ぜない。

酸性消毒薬（ビルコンS、クエン酸など）とアルカリ性消毒薬（石灰、ソーダ灰など）は、混ぜると効果がなくなるので注意が必要です。

●家畜防疫情報メールに登録しましょう！

県では海外及び国内における家畜伝染病発生に関する情報を「宮崎県防災・防犯情報メールサービス」により配信しています。情報収集・防疫対策への活用をお願いします。



※バーコード読取機能のある携帯電話からは、QRコードを読み取りメールサービスのトップページにアクセスできます。

- 1 entry-miyazaki@fastalarm.jp に空メールを送信。
- 2 「宮崎県防災・防犯情報メールサービス本登録のお願い」というメールが届きます。
- 3 メールにある本登録用アドレスにアクセスしてください。
- 4 配信を希望する項目が表示されますので、「家畜伝染病」まで進み、「希望する」を選択し登録します。

●お問い合わせ先

宮崎家畜保健衛生所
0985-73-1377

都城家畜保健衛生所
0986-62-5151

延岡家畜保健衛生所
0982-32-4308

第3業務対象年間がスタートします！

(牛マルキン事業)

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

(平成28年度～平成30年度)

平成28年度 生産者積立金単価（宮崎県）

品種	肥育牛 1頭当たりの 積立額	機構（3／4）	積立金内訳	
			地域（1／4）	
			宮崎県	生産者
肉専用種 (地域算定)	52,000 円	39,000 円	1,100 円	11,900 円
交雑種	100,000 円	75,000 円	400 円	24,600 円
乳用種	104,000 円	78,000 円	600 円	25,400 円

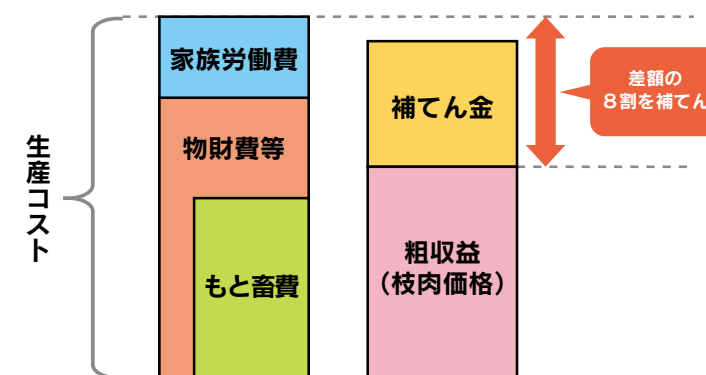
登録申込について

- ・登録申込は生後6ヶ月から14ヶ月に達する日までにを行うこと
- ・登録申込者の牛である証拠書類があること（購入伝票等）
- ・肥育牛は全頭加入すること ・トレサ転入報告がなされていること

補てん交付について

- ・生産者積立金が納付されていること
- ・おおむね10ヶ月以上連続した期間、同一県内で肥育されており、かつ、生後17ヶ月齢に達していること
- ・販売があった翌月末までに委託先へ届け出が完了していること
- ・販売の証拠書類があること（販売伝票等）
- ・トレサ転出報告がなされていること

補てんの発動の仕組みについて



肥育牛1頭当たりの粗収益が生産費コストを下回った場合に、生産者と国の積立金から差額の8割を品種別に補てんします。

対象とならない牛について

搾乳牛、妊娠牛、繁殖雌牛、種雄牛は事業対象となりません。

全廃棄牛（枝肉0円）、現金での売買は補てん対象となりません。

また、繁殖供用牛の販売報告を行った場合は、受け取った補てん金の返還及び契約解除となり業対終了後の無事戻しも受けられなくなります。

通常、四半期毎の交付ですが、肥育牛経営の支援対策（特例措置）として（平成23年7月販売分より）毎月の補てん交付となっております。

これまでの補てん単価については協会HPをご覧ください。

「宮崎畜産ひろば」
<http://miyazaki.lin.gr.jp/>



今後の予定表

登録日
子牛セリ市開催日

8月	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水
	西諸										E60														都	城					
	野尻	小林																					志和池・祝吉	姫城・梅北・五十市	山田・西岳	三股・山之口				高崎	高城・庄内
																							沖水	安久・五十市	児湯	湯					
																							都農	川南	西都	児湯	児湯				

9月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
		南郷・日南	那珂串間・大東																	敬老の日	東諸 国富・高岡 綾岡	東諸 訪問	秋分の日					第11回全共出品対策共進会・小林市			
							小林					児湯	串間			都城		高千穂	延岡												

10月	1土	2日	3月	4火	5水	6木	7金	8土	9日	10月	11火	12水	13木	14金	15土	16日	17月	18火	19水	20木	21金	22土	23日	24月	25火	26水	27木	28金	29土	30日	31月
										体育の日		西臼杵 上野・田原	高千穂・五ヶ瀬	日之影・岩戸			えびの	西小林	野尻	須木	西諸 須木			小林		高原					
				小林									宮崎			都城										都農	川南	西都	児湯		児湯

11月	1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水
		児湯	文化の日					東臼杵 北方・北川・北浦	延岡・門川・日向	南郷・西郷・北郷 宮崎	椎葉・諸塚 宮崎												勤労感謝の日		高城・庄内		都城	山田・西岳	高崎	
				小林						南宮崎・田野 児湯	訪問	串間			都城		延岡	高千穂												

12月	1木	2金	3土	4日	5月	6火	7水	8木	9金	10土	11日	12月	13火	14水	15木	16金	17土	18日	19月	20火	21水	22木	23金	24土	25日	26月	27火	28水	29木	30金	31土
	志和池・祝吉	三股・山之口	都城		姫城・梅北・五十市	那珂 串間・大東							高千穂・五ヶ瀬	日之影・岩戸	上野・田原								天皇誕生日								
										宮崎		小林			都城																

宮崎牛

2016年8月発行 No. 71

発行所 公益社団法人 宮崎県畜産協会

0985(41)9300